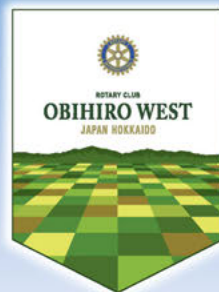




人類に  
奉仕する  
ロータリー

# 帯広西ロータリークラブ 第2172回例会 2017.3.2 会報



■RI第2500地区テーマ■

ロータリーのあしたのために、  
積極的に行動しよう



■クラブ・テーマ■

ロータリーを分かち合おう

## 結婚祝誕生祝

### 3月結婚祝

奥田 頼昌	会員	1977.3.12
山本 範之	会員	1978.3.27
齊藤 憲生	会員	1982.3.27
小谷 典之	会員	1988.3.27
立崎 貴之	会員	1992.3.21
堂山 啓太	会員	2000.3.11
河西 智子	会員	2010.3.14
藤本 剛	会員	2013.3.15

### 3月誕生祝

柴田 和明	会員	1935.3.30
佐々木和彦	会員	1957.3.10
谷脇 正人	会員	1966.3. 2
藤本 剛	会員	1971.3. 7
伊藤 公康	会員	1972.3.16

披露 松原宏樹 会員



準備が重ねてきますが、よろしくご協力いただきますようお願いいたします。

さて、今ロータリーは6つの重点分野を掲げておりますが、ご存じでしょうか①平和の推進②疾病との闘い③水と衛生④母子の健康⑤教育の支援⑥地域経済の発展の6項目です。今月はこのうち水と衛生に関わる特別月間となっております。これらは、一見それぞれが独立したテーマであるように感じられますが、現実的に密接に結びついている課題でもあります。例えば貧困や教育の欠如は社会的紛争に繋がるものでありますし、同時に地域社会の経済的発展のための大きな障害になります。又、水の適切な管理は疾病予防や健康管理に重要な役目を果たします。これら重点目標は私たちロータリーの「奉仕の理念」によって実現される、公正で等しく豊かな社会を築くための基盤ともなるべき事柄です。まずは身近な視点でこれらの重点目標を見つめ、旧来のクラブとしての取組を検証しつつ、地域において何ができるのか是非それぞれが考えていただきたいと思っております。

## 乾杯

3月生まれの性格をiPhoneで調べたところ、「はしゃぐことが大好きで、また一生懸命働き稼ぐ」とありましたが、谷脇幹事そのとおりでですか(笑)これは、3月1日生まれの人について書いてあったことです。それでは、3月生まれの方に皆さんで「おめでとうございます」とご唱和をお願いしたいと思います。

久保忠正 会員



## 会務報告

谷脇正人 幹事

- ①帯広RC、創立記念夜間例会開催のご案内  
日 時 3月15日(水)午後6時  
場 所 ホテル日航ノースランド帯広
- ②第6分区都市連合会(IM)開催のご案内  
日 時 3月18日(土)午後1時  
受付登録(1時30分~開会式) 午後5時45分 懇親会  
場 所 ホテル日航ノースランド帯広  
講 師 基調講演：第2500地区職業奉仕委員長 坂田 仁 氏  
特別講演：第2500地区パストガバナー 足立 功一 氏
- ③帯広南RC、3月20日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。  
帯広RC、3月29日(水)の例会は、休会と致します。  
帯広西RC、3月30日(木)の例会は、休会と致します。  
帯広北RC、3月31日(金)の例会は、休会と致します。
- ④例会終了後、定例理事会を開催致します。



## 会長報告

「3月に入り気候も春めいてまいりました」と原稿を用意してきましたのですが、あいにくの雪でなかなかうまくいかないものです。さて、年度末を迎え、それぞれの仕事におかれても、何かとお忙しい時期になるかと思っております。ロータリーも今月次年度研修セミナーがあり、来月にはPETS地区協議会が行われます。又先日行われた国際協議会で2017-2018のロータリーのスローガンが「ロータリー：変化をもたらす」と発表されました。いよいよ石原年度の足音が聞こえてくる時期になります。これからの時期、本年度の事業と次年度に向けた

古田敦則 会長



会 長 古田 敦則 副会長 江口 文隆 会場監督理事 森 房明 発行：広報委員会  
幹 事 谷脇 正人 副会長 山本 範之 プログラム委員会理事 河合 敏 委員長 伊東 肇 (副)辻田 茂生



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

## ニコニコ献金

披露 永松昭子 会員

古田 敦則 会長

年末家族会、年越例会、新年交礼会、そして先日の創立記念例会と親睦委員会の方々には大変お世話になりました。



近藤 真治 委員長

本日社会奉仕委員会担当例会です。よろしくお願ひします。

佐藤 聡 ゴルフ同好会会長

- ・新春ゴルフツアーに25名の参加を頂き楽しい時間を過ごさせていただきました。来年も多くの会員の参加をお願い致します。
- ・宮古島遠征では大変お世話になりました。会費の余剰金です。ありがとうございました。

久保 忠正 会員

次回例会3月9日は銘酒会です。山口県のお酒をご用意いたしました。正次郎で6時半からです。お待ちしております。

笹井 祐三 会員

冬季アジア大会無事終了しました。大友会員始め多くの皆様に応援して頂きありがとうございました。

柳沢 一元 会員

昨日テレビ朝日から電話がありエグザイルメンバーと人間ばん馬で対決してくれということで日曜日に収録に参加しました。

谷脇 正人 会員

今日3月2日で51歳になります。今年もよろしくお願ひします。

永松 昭子 会員

何年かぶりのインフルエンザから回復したので、ニコニコ献金させていただきます。

ニコニコ  
献金

3月2日

26,000円

累計

507,041円 (3月3日現在)

## プログラム

社会奉仕委員会 挨拶 近藤真治 委員長



今日は次第にあるとおりですが、松久さんは私と高校2年3年と同級生で、その後早稲田大学に進み、全農へ就職しました。5年勤めた後、退職し青年海外協力隊で2年間活動しました。その後、家業である松久園で働いている、という経歴の持ち主です。以前、ある機会に松久さんのお話を聞いたのですが、非常に面白く社会奉仕につながる物があると思ひ、本日お越し頂きました。それでは、宜しくお願ひ致します。

## 「青年海外協力隊と阪神淡路大震災ボランティアについて」

松久園 代表 松久 大樹 様



ご紹介いただいた松久です。経歴紹介で、まさか近藤さんと同級生であることまでバラされるとは思いませんでしたが、これまでのご紹介をいただきましたので、少し本日のお話に関する部分を補足したいと思います。

まず、阪神淡路大震災ボランティアですが、まさに卒業する年に発生し、私は直後ではないのですが、ボランティアに参加しました。なので、みなさんがテレビなどでイメージする瓦礫撤去のような作業ではなく、長田区役所に派遣され、事務手続きをしておりました。まさに、毎日通勤する感覚です。そのときに、このことは実際に役に立ったのか疑問に思っておりました。ある友人からは、「お前が行くよりも、その時間を東京でバイトをしてそのお金を寄付するほうが役に立つに違いない」といわれたこともあり、確かにそうかもしれないと思ひました。しかし、役場の方に「東京からわざわざここに来て手伝ってくれている、という人たちがたくさんいることを見ることができるのが、一番の力になるのです」と言ってもらい、やはり現地に出向くことが大切だ、という思いに至ったのです。そして、「世界から貧困を一掃する」といった大義というよりは、実際に日本とは全く違う暮らしをしているところに行き、その人たちと暮らしてみたい、という動機で青年海外協力隊に参加したいと考えようになりました。そのためには、現地で役立つスキルが必要で、そのスキルの確立も考え全農に就職することにしました。5年勤めた後、そのスキルを持って青年海外協力隊に参加し、派遣は自分の意思で決めることはできずその人のスキルが必要とされる地域に対して

派遣される仕組みで、私の場合は「パナマ共和国」派遣となりました。場所も「パナマ運河」があるところかとも思ひましたが、実際はカリブ海の北米と南米をつなぐ南米大陸に一番近い国でした。

そこにたどり着くには、河を舟で登っていくしか方法はなく、電気もガスも無いところでした。私は、自分が生活をするのでいっぱいいっぱいで、具体的にどのような活動で貢献した



のかははっきりということではできません。しかし、阪神淡路大震災での経験で、その場にいることで何かの役に立ったのではないかと考えるようにしています。この地域は確かにお金をたくさん持っているわけではなく、お金があるのは学校の先生ぐらいなのです。しかし不幸なわけではなく住民はとてとても明るかったと思ひました。そこで思ったのは、貧困と一緒にたにされますが、「貧」と「困」は違うものだということです。アフリカに派遣された仲間は、その日食べるものに困っているところだったとまさに食べるものに困っている状況だったと話していました。しかし、この地域は困っているということではない地域で、まさにその場所に適した活動をする必要があるのだと感じたのが、私の経験です。的を射ないとりとめの話になったような気がしますが、以上で終了いたします。ご清聴ありがとうございました。

